

平成 19 年 7 月 11 日

各位

会社名 アンジェス MG 株式会社  
代表者 代表取締役社長 山田 英  
(コード番号 4563 東証マザーズ)  
問い合わせ先 社長室 マネージャー  
林 毅俊  
電話番号 03-5730-2480

### HVJ-E ベクターの基本特許が成立(日本)

#### - HVJ-E ベクター(物質特許)が対象 -

当社は、日本において HVJ-E(センダイウイルス・エンベロープ)ベクターの基本特許(物質特許)が成立し、本日、特許公報(特許第 3942362 号)が発行されましたことをお知らせします。

本特許は、「ウイルス本体から精製分離され、融合活性に必要なウイルスタンパク質の比率が野生型のウイルスと同様であるセンダイウイルス(HVJ)の不活性化ウイルスエンベロープ」を対象とするものです。HVJ-E ベクターに関しては、当社子会社であるジェノメディア株式会社が各種用途を開発中であり、本特許はこれらのプロジェクトを長期にわたり強力にサポートする基礎となるものです。

HVJ-E ベクターは、すでに、研究用試薬として石原産業株式会社にライセンスされ、同社から「遺伝子・タンパク質導入試薬 GenomONE シリーズ」、「細胞融合用試薬 GenomONE-CF」として販売されており、更に米国においては、コスモ・バイオ株式会社から本年 1 月に、「GenomONE Neo<sub>EX</sub> HVJ Envelope Transfection Kit」として発売されております。

なお HVJ-E ベクターは、細胞融合作用を有することから、遺伝子を始めとする核酸医薬や抗体等のタンパク質の細胞導入効率が高く、また抗癌剤等の低分子化合物の細胞内導入にも応用可能であり、またいずれの細胞 / 組織に対しても高効率で導入可能です。しかもウイルスゲノムが不活化されているため、従来のウイルスベクターとは異なり安全性が高い特長も有しております。そこで当社グループはこれらの特長を生かし、本特許以外にも、医薬品への応用、遺伝子機能解析などの新規用途や、製造 / 精製法についても順次追加特許出願しており、HVJ-E を広くカバーする特許網の確立を目指して参ります。

以上